

# 中央市地域おこし協力隊員の募集と活動概要

((一財)中央市農業振興公社)



農業振興公社は「道の駅とよとみ」を媒体とした都市と中央市との交流促進や市情報の県内外への発信を通じる中で、中央市の活性化に努めている。



県外での中央市情報発信

道の駅とよとみ

生産者にも消費者にも優しいGAP認定生産者  
県下唯一のGAP認定生産者  
組織直売所

中央市産トマト販売イベント開催による中央市情報発信

農福連携の支援

販わいの創出による中央市情報発信

販わいの創出による道の駅活性化

新規就農者の経営安定・定着支援

○中央市農業振興公社は支援機関として、第一に「農業振興の担い手の確保・育成」とともに、第二の「地域振興人材の確保・育成」と言う二つの観点も見据えながら、当農業振興公社機能をフル活用し、協力隊員への支援・フォロー活動に加えて、他組織(各)A、市内農業者、農務事務所、農林大学校等)とも一体となって、地域人材として確保・育成と市内への定着に取り組んでいきます。

○具体的な「新規就農」又は「半農半X」的な定着に向けた支援として、  
 →公社は、「農地中間管理機能→農地流動化」、「担い手確保・育成機能」及び「農業技術指導・普及機能」以上3つの公益機能と「道の駅とよみ」が持っている「農畜産物販売機能」や「情報発信・交流促進機能」等の機能を一貫通貫の実施により「人材の定着」に向けた支援を行います。

→他組織は、トラクター等の農業機械研修の実施や土壌分析等の高度技術研修とともに、集荷・出荷規格等の実践的研修の支援等を行います。

